

1. 経過

- 平成 30 年 9 月 28 日 東京都多摩市基本計画 同意（国→都・市） ※26 市初
- 平成 30 年 10 月 18 日 地域経済牽引事業計画 承認（都→京西テクノス） ※都 1 号

2. 基本計画概要

- (1) 計画名 東京都多摩市基本計画
- (2) 計画期間 平成 30 年 9 月 28 日～令和 5 年度末
- (3) 対象地域 東京都多摩市
- (4) 地域の特性及びその活用戦略
 - 情報通信産業の集積を活用した第四次産業革命分野
 - ニッチトップ企業が保有する IoT 技術を活用した第四次産業革命分野
 - キャラクター・アニメ等の聖地、体験型産業観光、多摩よこやまの道等の観光資源を活用した観光・文化・まちづくり分野

3. 検証

(1) 進捗状況

経済的効果の目標	目標 (計画終了後)	R元 年度末	R2 年度末	R3 年度末	R4 年度末	R5 年度末
地域経済牽引事業による付加価値創出額	500.424 百万円	4,218 千円	3,935 千円	10,352 千円	11,910 千円	7,144 千円
地域経済牽引事業の創出件数	3 件	1 件	1 件	1 件	1 件	1 件

- 地域経済牽引事業の概要
 - 事業所名 京西テクノス(株)
 - 活用する地域の特性
ニッチトップ企業が保有する IoT 技術を活用した第四次産業革命分野
 - 事業名
リモート監視ツール (Wi-VIS) を用いた医療機器／各種産業機器等の 24 時間 365 日の予防保全及び、修理事業

4. 振り返りと今後について

計画開始から、市の公式ホームページや事業所訪問などで周知を行ったが、結果的に申請まで至ったのは 1 件のみであった。

本制度は、企業側の大規模投資を前提としていることや、一定の経済波及効果が見込まれることを要件としていることが、申請までのハードルを上げていたと思われる。

さらに、多摩市の計画開始から約 1 年半でコロナ禍となり、市内企業が大規模投資を控えたことも、申請数の少なさに繋がったと考えられる。

また、令和 5 年度末で計画期間終了を迎えるにあたり、同年 7 月に改正された国の基本方針を踏まえて、現在の基本計画の更新・延長を検討したが、多くの都内自治体とは自然的、経済的、社会的条件から見て一体性があることから、市の計画更新・延長は行わず、東京都の基本計画への連名という形をとる予定である。